



介護保険って何？

介護保険制度は介護を社会全体で支える制度です

40歳以上の皆さんが加入者(被保険者)となって保険料を出し合い、必要に応じて介護サービスが利用できる制度です。

どんな人がどんな時に介護サービスを利用できるの？

第一号被保険者(65歳以上の人)

介護が必要になったときや、介護までは必要な

第二号被保険者(40～64歳の人)

厚生労働省の定める特定疾病にかかって介護

介護サービスを利用するためにはどうしたらいいの？

◆要介護認定を受けましょう

介護サービスを利用するときは、まず要介護認定の申請をします。
ご本人の心身の状態を調査し、どのくらい介護が必要か審査・判定が行われます。



◆サービスを選びましょう

要支援1・2または要介護1～5の認定を受けた方は、介護保険でサービスを利用することができます。

要支援1・2	要介護1～5
身体機能を維持・改善するための介護予防サービスが利用できます。 ●訪問系や通所系のサービス(短期入所含む) ※要支援1・2の方は入所サービスを利用できません	在宅や施設での介護サービスが利用できます。 ●訪問系や通所サービス ●施設入所サービス

◆ケアプランを作りましょう

居宅介護支援事業者のケアマネジャーや地域包括支援センターなどに相談して、ケアプラン(介護サービス計画)を立てます。※ケアプランは自分で作成することもできます。
施設入所を希望する場合は、直接施設へ申し込みます。



わからないことがあったら、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターに相談しましょう！

介護老人保健施設ってどんなところ？

介護老人保健施設は、高齢者の自立支援、家庭復帰を実現するために、医師・看護職・介護職・理学療法士・作業療法士・栄養士・支援相談員など、さまざまな職種が協働し介護が必要な高齢者を支援していく施設です。
病状が安定し、治療や入院の必要はないが、リハビリを含む看護や介護などのケアが必要な方が、要介護認定を受けられた後ご利用することができます。



「はなぞの」に入所するにはどうしたらいいの？



『はなぞの』には、入所系・通所系・訪問系と様々なサービス事業所があります。
今回は入所について、少しではありますが、お伝えしたいと思います。

●どんな人が入所出来るの？

入所利用をするには、いくつかの要件があります。

- ①要介護認定のうち、**要介護度1～要介護度5の認定**を受けている人
※要支援認定の人は、入所サービスの利用はできません。
- ②病状が安定している人
- ③**認知症**の症状がある人

大牟田市内には「介護老人保健施設」が、はなぞのも含めて全部で6ヶ所あります。どの施設も入所利用するためには、①や②の要件を満たすことが必要になってきます。

はなぞのでは、特に「**認知症の方への介護**」に重点を置いた「**認知症専門棟**」として入所の受入を行っているため、①や②の要件に加えて③の要件も必要になってきます。

●入所の費用っていくらかかるの？

1ヶ月（30日あたり）およそ**21,000円～30,000円**の自己負担が発生します。

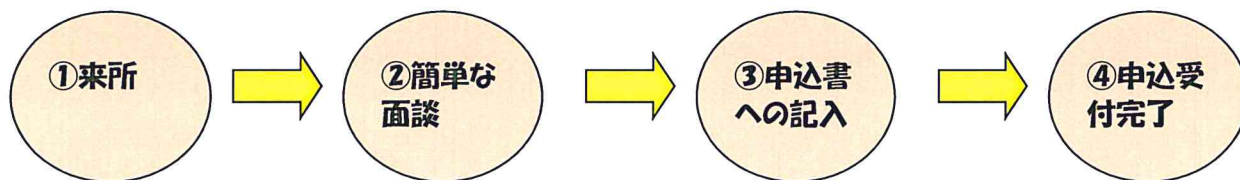
ただし居住費・食費等が別途発生します。また、要介護度や利用する居室の種類などによっても、費用に違いはあります。詳しくは、はなぞのまでお問い合わせ下さい。



●入所の手続きはどうすればいいの？

入所利用を希望される方は、直接はなぞのへお越し下さい。（介護保険証の準備をお願いします。）
※事前に電話連絡をいただければ幸いです。

<入所手続きまでの流れ>



申込の受付から入所までには時間がかかりますので、ご了承下さい。申込受付後の流れについては、相談員より別途ご説明致します。

●入所を希望しているわけじゃないけど・・・

入所利用に限らず、「週に何日かデイケアを利用したい!」「ヘルパーさんに来て欲しい!!」などの在宅サービスに関する事や「そもそも施設ってどんな所だろう?」という疑問など、介護サービスに関する全般的な相談も対応しております。気になることがありましたら、まずはお電話下さい。施設見学も受け付けております。

前頁では、「介護老人保健施設はなその」の入所利用について、ご紹介させていただきました。

そこで、実際に入所利用されている皆さんの生活風景の一部をご紹介します。

入所利用の方々の生活ってどんなイメージでしょうか？「お年寄りの方だから、お部屋でジッと・・・」というイメージかもしれませんが、でも、実際はそうではありません。お料理したり、季節の行事を楽しんだり、皆さんとても活動的に過ごされているんですよ。



デザートバイキングの様子です♪



楽しく料理も、されたいもします



職員も頑張ってます



節分です。
鬼は外！福は内！



桜がとても綺麗でした



【スタッフよりのコメント】



ゆったりとした日常生活の中に、節分やお花見、夏の花火や菖蒲見学など四季折々の行事を取り組み、活動性のある日常を送れるようスタッフ一同頑張っています。



～ドライブの帰り～
うから館でお食事です



たまにはのんびり日向ぼっこです



ご家族と一緒に花火を楽しみました



菖蒲見学です ♪



8/19 第5回夕涼み会が開催されました。



8/19に第5回夕涼み会を開催致しました。

夕涼み会も数えること5回目を迎えることができました。ご来場頂いた皆様、夕涼み会の開催にご協力頂いた各方面の方々。本当にありがとうございました。回数を重ねより良い会にしていきたいと考えていますが、なかなか行き届かない所が多々有り、皆様にはご迷惑をお掛けしましたことをこの場をかりてお詫び申し上げます。

来年も第6回夕涼み会を開催予定ですが、今年の反省を踏まえより楽しく、地域の皆さんに親しまれる会となればと思っております。

皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

9/15 健康教室『腰痛予防について』が開催されました。



地域交流施設いこいでは、介護予防事業の一環として月1回程度色々な講座を開催しています。

9/15に作業療法士の中森隆夫先生をお招きして、腰痛予防についてのお話しをして頂きました。当日は多くの方にお越し頂き、参加された皆さんも熱心に中森先生のお話を聞かれていました。

いこい行事案内 10月 2011年OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
16	17	18	19	20	はなどの秋祭り！ ちんどん屋さんやオカリナ演奏 模擬店も色々出店してます！	
	 オカリナ教室 13:00~		 よかば〜い体操 13:30~			
0/31 味噌作り教室 13:30~15:00 お味噌作りに挑戦しませんか？	24/31 	25	26  パッチワーク  オカリナ教室	27  上宮ふれあいサロン 手芸教室	28	29  上宮ふれあいサロン 折り紙教室 13:30~

いこい行事案内 11月 2011年NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			 よかば〜い体操			
6	7	8	9	10	11	12
	 オカリナ教室 13:00~		 パッチワーク	 筆ペン教室		
13	14	15	16	17	18	19
			 よかば〜い体操		老若男女・貴方も狙われてる? 悪質商法のあれこれ 13:30~15:00	
20	21	22	23	24	25	26
	 オカリナ教室 13:00~			 上宮ふれあいサロン (手芸教室) 13:30~		 上宮ふれあいサロン (手芸教室) 13:30~
27	28	29	30			

いこい行事案内 12月 2011年DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
			 よかば〜い体操	 筆ペン教室 14:30~		

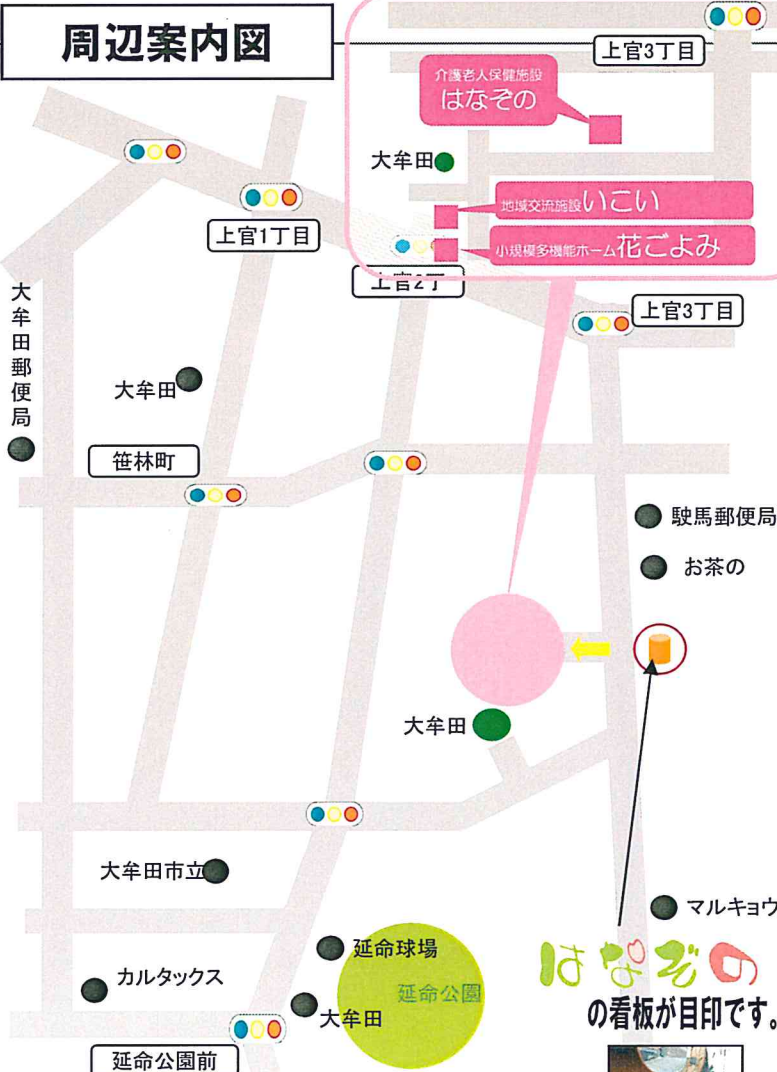
9/13 敬老会を開催しました！

当日は、はやめ幼稚園年中さんの元気一杯の歌や踊り、小島旭寶さんによる琵琶演奏がありました。利用者の皆さんもとても喜んでいただいたようです。

それに、今年は100歳
を迎えられる利用者の方
 が、ナントお二人もいらっ
 しゃいました！長寿のお祝
 いとして大牟田市長からの
 表彰状も頂きました！



周边案内図



〒836-0867 大牟田市花園町64-5
TEL 0944 (52) 8600 FAX 0944 (52) 1331

〒836-0872 大牟田市黄金町1丁目237-1
TEL 0944 (52) 8717 FAX 0944 (53) 7853

〒836-0867 大牟田市花園町64-5
TEL 0944 (52) 6080 FAX 0944 (52) 1331

〒836-0872 大牟田市黄金町1丁目237-1
TEL 0944 (52) 8600 FAX 0944 (52) 1331

〒836-0872 大牟田市黄金町1丁目237-1
TEL 0944 (52) 4624 FAX 0944 (53) 7853

〒836-0867 大牟田市花園町64-5
TEL 0944 (52) 8600 (寺本・藤田)

施設見学、介護保険等の相談について随時対応していますのでご希望の方は、お気軽にご連絡下さい。

大牟田保養院
〒836-0872大牟田市黄金町1丁目178
TEL 0944 (52) 3012 FAX 0944 (57) 4543

私事で恐縮ですが、今回の健康診断でコレステロール値が基準値を大幅に超えていました。10数年前から少しずつ超えていたが今回は悪玉もチェックがついていて落ち込んでいます。原因は日々の生活にあることは明らかです。織田信長の人生50年を超えてくるとこれまでのずぼらさを悔い少々あせり気味になる。「将来家族の手を預けるようになったら申し訳ない。」そう強く考えるのはやはり職業病でしょうか。「80近い義父母より早く逝ってしまっわけにもいかない。貰えるかどうかかわからない年金も、少しは貰いたいし、旅行にも行きたいし」と家族への思いから自分の欲望へと変化していく。なんと身勝手な・・・そうなる」とコレステロールとの戦いが始まるのです。薬局に行き、あれこれと思案しながらあしたば入りの青汁を購入し、毎日のウォーキング、入浴後のストレッチ、食事にも注意をして、次の健康診断のときはやっとな手を上げる姿をイメージしながら、目の前のでんぶらを頑張っている私。歩くのはやっぱりきつい。好きなものを食べたいときに食べるほうがストレス解消で健康的じゃない吗？自分勝手な解釈をしています。なんと芯の弱いことか口に入れる青汁だけは続きそうなので頑張ります。